

川崎地区学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和6年度第1回川崎地区学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和6年6月10日（月）午後2時30分から午後3時30分まで
- 3 開催場所 川崎中学校会議室
- 4 出席者
 - (1) 委員 三浦忠二委員（会長）、小野幹雄委員（副会長）、千葉博委員、小野寺誠一委員、小野寺君子委員、吉田富美恵委員、千葉勝男委員、千田浩一委員、金今壽信委員、小野峻裕委員、伊藤善信委員、菅原秀文川崎小学校長、眞島繁明川崎中学校長
 - (2) 事務局 高木由子川崎中学校副校長、佐藤伸子川崎小学校副校長、村上勝博川崎中学校教務主任、中山篤川崎中学校生徒指導主事、金野友彦川崎小学校教務主任、阿部憲川崎小学校生徒指導主事
- 5 議題
 - (1) 川崎地区学校運営支援協議会年間計画について
 - (2) 令和6年度学校経営の基本方針について
 - (3) その他
- 6 公開、非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人
- 8 議事内容
 - (1) 川崎地区学校運営支援協議会年間計画について
質問、意見なし。全会一致で承認した。
 - (2) 令和6年度学校経営の基本方針について
 - ア 川崎小学校
委員（小学校長） 確かな学力、豊かな心、健やかな体を重点課題とし、わかる授業と言葉を大切にした学習指導に力を入れて取り組む。
 - イ 川崎中学校
委員（中学校長） よく学びとる生徒（知）、よく思いやる生徒（徳）、よく鍛えみがく生徒（体）を柱として、「誰一人取り残さない」、「みんな違ってみんないい」川崎中学校を目指す。
委員 質問、意見なし。

(3) その他

ア 部活動地域移行について

委員 進捗状況はどうか。部活に入らない生徒はいるのか。

事務局 未加入の生徒が9名いる。地域クラブの卓球に行く生徒が2名、サッカークラブに行く生徒が1名、習い事等に行く生徒が数名、家で自分の時間を過ごす生徒もいる。

委員（中学校長） 中学校総合体育大会に参加する地域クラブの数が増えている。

委員 地域クラブとして大会に出場するには、何か審査があるのか。

委員 厳しい審査がある。コーチとして資格のある人がいるか、子どもの健全育成のためどのように指導するかなど文書で提出する義務がある。

委員 今後は、中学校体育連盟主催の大会は減っていくのか。

委員（中学校長） 令和27年からは、全国大会が開催されない種目が出てくる。地域クラブの大会に移行していくことが考えられる。

イ 不登校について

委員 不登校の生徒は、どのくらいいるのか。

委員（小学校長） 小学校は、3名。

委員（中学校長） 中学校は、4名。

委員 家で授業を受けることはできるのか。

委員（中学校長） オンラインで授業を受けている生徒がいる。

ウ 家庭環境について

委員 一人親世帯で親も忙しく、心のゆとりがないために子どもに辛く当たっている家庭がある。親をサポートしたいが、家庭のことでなかなか入れない。児童相談所でサポートしてくれるのか。

委員 虐待があれば、児童相談所で動くが、虐待の判断が難しい。サポート体制を組めればいい。

エ 食育について

委員 朝時間のないところでも子どもに栄養価のある食事がとれるように、給食センターから出される献立の裏に10分で作れる簡単なメニューを載せてもらえるとよい。

事務局 子どもたちでもバランスのよい朝食がとれるよう、給食センターの栄養教諭が授業を行っている。中学生なので、自ら栄養バランスを考えた食事をとれるよう指導する。また、栄養教諭と相談し、簡単なメニューの掲載についても検討していく。

オ 学校運営支援協議会の規則について

委員 規則を確認すると、第12条に「学校の運営に関して、校長が必要と認める事項について、協議会の承認を得なければならない。」とある。第13条には、「教育委員会に意見を述べる。」とある。これを、しっかり踏まえて協議会を進めていかなければと思う。

委員 意見を出された意図として、文部科学省から出されている文書にある教職員の任命に関わることだと思うが、どうか。

委員（小中学校長） 一関市では、教職員の任命等に関わる意見等は求めないように指示されている。

カ その他

委員 学校で話題を絞って提案すると、有効な話合いができると思う。

9 担 当 川崎中学校